

与されまます様皆様の御活躍
を重ねて御願ひ申上げ私の
御挨拶と致します

佐呂間町新農山漁村振興協議会

会 長 船木長一郎		副 会 長 山内 春芳	
一、農業振興部		(一) 農業振興部	
所管事項		所管事項	
(1) 畜産振興に関する事項	片平 俊男	(1) 畜産振興に関する事項	片平 俊男
(2) 農業振興共同施設に関する事項	園枝 政吉	(2) 農業振興共同施設に関する事項	園枝 政吉
(3) 農家経営改善に関する事項	甲斐富士夫	(3) 農家経営改善に関する事項	甲斐富士夫
(4) 農事奨励に関する事項	生活改善専門部	(4) 農事奨励に関する事項	生活改善専門部
所管事項	生活改善に関する事項	所管事項	生活改善に関する事項
部長 片岡 壯治	部長 佐藤 幸吉	部長 片岡 壯治	部長 佐藤 幸吉
副部長 久米田鶴夫	副部長 内藤 幸吉	副部長 久米田鶴夫	副部長 内藤 幸吉
委員 坂上己之助	委員 山口 義夫	委員 坂上己之助	委員 山口 義夫
香川嘉太郎	秋山寿美恵	香川嘉太郎	秋山寿美恵
笹松 保吉	大沢キメ子	笹松 保吉	大沢キメ子
垂水 弘良	室井 四郎	垂水 弘良	室井 四郎
山口 忠雄		山口 忠雄	
小野寺 博		小野寺 博	
橋本 高市		橋本 高市	
増子 喜介		増子 喜介	
越智 勝記		越智 勝記	
峯崎 辰蔵		峯崎 辰蔵	
(二) 農業生産専門部		(二) 農業生産専門部	
所管事項		所管事項	
(1) 農地利用に関する事項		(1) 農地利用に関する事項	
(2) 土地改良に関する事項		(2) 土地改良に関する事項	
(3) 農業適地適産に関する事項		(3) 農業適地適産に関する事項	
(4) 農業技術指導に関する事項		(4) 農業技術指導に関する事項	
部長 西田 要造		部長 西田 要造	
副部長 伊藤 太郎		副部長 伊藤 太郎	
委員 橋本 正広		委員 橋本 正広	

働く少年少女の生活文募集について

働く少年少女の生活文募集について

働く少年少女の皆さん、
労働省では日本放送協会の
後援で今年も次の規定によ
つて生活文を募集します。
すすんで応募して下さい

一、募集文の内容
誰れでも働く生活には楽
しみや苦しみがあります
が、その中から明日えの

二、原稿枚数
四百字詰原稿用紙八枚以
下

- 希望がわき意見も生れて
くることでしょう。皆さ
んがどのように働き、ど
のように考え、どのよう
な希望をもっているかを
わかりやすく書いて下さ
い(未発表のものに限り
ます)
- 三、応募資格
十八歳未満で働いている
人(会社、工場、商店等
に雇われている人ばかり
でなく、商工業漁業など
の自分の家の手伝をして
いる人、あるいは新聞配
達、靴みがきなど自分で
働いている人達)
- 四、締切
昭和三十三年六月三十一
日
- 五、選考
労働省婦人少年問題審議
会委員 五島 貞次
作 家 平林たい子
東京都立大学教授 磯村 英一
日本放送協会ラジオ局教
育部長 川上 行蔵
労働省婦人少年局長 谷野 せつ
- 六、賞
入賞五十名には、労働大
臣賞及び日本放送協会会
長賞を贈ります
- 七、入賞発表
才十回働く少年少女の保護
運動期間中(昭和三十三年
十一月)に直接入賞者
あて通知する他、新聞、
ラジオ等で発表します
- 八、応募方法
作品の始めに次のことを
はつきり書いて下さい
イ、勤務先の所在地、
名称、産業の種類
ロ、応募者の現住所、

町村巡回職業が

毎月第三金曜日に役場で実施されます

北見公共職業安定所では
極めて多く特に本年一月か
ら実施された「巡回職業相
談」に於ける求職者が



「談」の結果から管内一の利
用状況が見られ且つ効果的
に運営が行われたため四月
より「遠隔地に於ける職業
紹介の積極化」として毎月
第三金曜日午前十時より午
後三時まで役場に北見公共
職業安定所より係員が出張
し職業相談が実施されるこ
とになりましたので就職に
ついてお困りの方はこの機
会を御利用下さい。
尚詳しいことは、役場労政
係にお尋ね下さい。

検察審査会とは
くじで選ばれた国民の代
表者十一名で組織され詐欺
横領、窃盗、暴行、脅迫、
その他あらゆる犯罪につい
て検察官が裁判所に、その
犯人の処罪を求めなかつた
とき(不起訴処分といいま
す)被害者、告訴人、告発
人の申立又は職権で検察官
の処分が正しいかどうかを
審査し、間違っていると判
断したときは検事正に申入
れて再考をうながしたり、
又は検察事務の改善につ
き建議勧告する国家機関で
す

●検察官の不起訴処分
に不満のある方
●検察事務の改善につ
き意見のある方
は遠慮なく最寄の検察審査
会事務局に御相談下さい。
費用は全くなりません。

公民館の農事関係の本を見て

仕事に進歩をつけよう

若佐公民館では季節的に仕事の研究に利用できる農事関係の本の無料貸出を行つて居ります。幻灯と同じ要領でお申込の上御利用下さい。其他一般読物も随時貸出致します。

◎栽培全般に関するもの

野菜増収全書(春作、夏作、秋作、全三巻) ハツカのさいばい。北海道農業の豊凶をさぐる。大豆の上手な作り方。特用作物。植物生理気象学。気象と農業災害。赤クローバのさいばい。馬鈴薯のさいばい。水稲のさいばい原理。安全麦作増収法。稲作増収技術の実際。麦類のさいばい。玉蜀黍のさいばい。農業と気象。やさしいさいばい学。ビートのさいばい法。北海道のヘツカ。ビート。青刈大豆の作り方と施肥方。稲の冷害。馬鈴薯の増収技術。

◎肥料に関するもの

土壌と肥料・土壌肥料相談・施肥の技術・緑肥と堆肥・肥料ハンドブック・肥料不足対策の実際・石

灰とその施用法・実用肥料講説・自給肥料・肥料の知識・麦には石灰チツソをどう使うか・麦とリン酸・野草堆肥の作り方・稲作緑肥レンゲの作り方と施肥方・新しいチツソ肥料・鹽安肥料・誰にもわかる肥料の知識

病害虫小事典・農薬小事典・ボルドー液の作り方と使い方・馬鈴薯の害虫・テントウムシダマシの防ぎ方・イネゴマハガレの防ぎ方・螢光誘蛾灯・馬鈴薯の疫病と防ぎ方・稲の病気の見分け方・人力用噴霧器の使い方・イネドリロイ虫の防ぎ方・北方の農作物病害・農用薬剤の調整と使い方・食糧作物の害虫・麦類の害虫・水稲の害虫・稲麦に起りやすい故障と対策・畑作害虫

どんどん投稿を

今後継続しておらが町を明るく豊かにする「建設の声」募集開始。町民の真剣な意見交換こそ町づくりの第一歩。どんどん投稿して下さい。よう期待致します。

新佐呂間町「建設の声」募集要領

一、募集の主旨

明るく豊かな新佐呂間町を建設するために必要な諸問題につき、広く町民一般の進歩的意見及び関係諸機関団体等に対する要望等を募集の上、全町に公表し、健全な町づく

りとの与論を喚起し、あらゆる町内各種機関、団体及家庭生活、個人生活の進歩向上を期することをもって募集の主旨とする

二、募集期日

昭和三十二年五月十五日より締切日なし

三、応募内容

あくまでも建設的内容のものに限定し、単なる人身攻撃、個人の私生活の中傷、政黨政派の政治的宣伝色あるもの、暴露的内容のものその他審査の結果適当でないものと認めら

れるものは採用しない。以上の不採用事項に抵触せざる限り内容は自由とする。その他生活上必要に迫られた質問事項でもよい

四、応募方法

- (1) 応募はすべて原稿によるものとし、字数は五百字以内、放送に付した場合は三分以内で放送し得る長さのものに限る
- (2) 応募原稿にはまづ主題を書き、次に住所職業年令、氏名を書き、その次に本文を書く
- (3) 送り先は役場内教育委員会内社会教育係とし必ず封筒の表に「建設の声」と朱書すること
- (4) 発表の場合は匿名で行うが、右の条件に欠ける原稿は責任の所在が明らかでないので、採用することが出来ない場合がある
- (5) 原稿に使用する用紙はなるべく原稿用紙が望ましいが一応随意とする但し綴じて保存するので綴込の余白を右端に設けること
- (6) 質問については単なる質問者自身のみに関した問題のときは直接本人に回答を送り多くの者に

学童の夏の健康に

注意して下さい

共通した問題の場合は毎週月曜と水曜の午後九時五十分からの公民館放送の時間に組んで放送する

著作権、放送権はすべて町教育委員会が所有し、応募原稿は一切返戻しない

水、冷菓等十分気をつける更に気温の上昇に伴つて食品全般が腐敗損傷の時期であるので新鮮な野菜、果物を多くするようにしよう

- (7) 採用原稿は印刷、放送の都合上、係に於て原文の主旨を変えない程度に於て添削を行うことがある
- (8) 応募原稿の審査権
- (9) 採用原稿の個々に於ては一切賞は与えない。但し適切な時期に採用回数が多い者内容の特に優秀なもの等に対し表彰を行うことがある

4、伝染病の予防
町内若里に発生した集団赤痢の例もあること
学校に於ては教師の指導管理下にあるが家庭にあつてもこの種の疾患特に腸チフス、赤痢には注意の上にも注意しよう

- 1、健康を積極的に増進する
気温の上昇とともにたく生活も乱れ易く健康と安全生活の徹底を期さないと集団中毒や事故の誘因ともなるので例年のことではあるが充分指導が必要と思われまますので左記に掲げる事項をよく注意して下さい
- 2、睡眠と休養を十分に
運動中にも必ず一定の休養時間が必要と早寝早起の習慣をつけるとともに深い睡眠をとるよう環境を整備しよう
- 3、暴飲暴食をしないこと
發育盛りと言つて無やみにたべたり生水を飲まないよう、夏は消化機能が弱つているので普通食は勿論飲料
- 4、安全教育の徹底
四千人の児童生徒が安全に且健康に学業に励むには一四〇人の教師の目ではとても届くものではない。夏は戸外活動が大半でしかも暑さの為注意力も敬慢で統計上でも事故発生率が高い。朝夕の登校時の交通安全、川遊びの注意、危険箇所の遊び、危険な道具の遊び(ブロッコ、弓、刀、花火、道路上の球技等)に一般父兄が親身になつて注意且補導していただきたい(学校教育)



町内校長会長に
鈴木校長(佐呂間小)

選出さる

町内小学校、中学校及び
高等小学校長をもつて組織す
る町内校長会は先般校長級
の管内異動に際して町内か
ら四名の転出者を出した
ので之が送別と新任者の飲
迎を兼ねた歓送迎会を開催
席上役員改選を行った結果

会長 鈴木 醇
(佐呂間小)

副会長 千葉 照平
(若佐中)

の二氏が選出され今後の運
営に当ることになった

町内教頭会会長に

谷井教頭(若佐小)
選出

町内教頭会(小学校、中
学校及び高等学校の教頭職
にある者をもつて組織する
では先般女満別町開陽小
学校長に栄転した佐呂間小
学校教頭多田秀男氏(教頭
会会長)の送別会を開催し
席上会長後任に若佐小学校
教頭谷井熊岳氏を万場一致
で推せん、副会長には佐呂
間中学校堀信雄教頭が選出
された

新教育長に
山口愛光氏
(元収入役)

地方自治法の改正に伴い
三月三十一日をもつて元き
よういく委員会きよういく
長土田正氏(町助役兼務)

が自然解職となり新たに山
口愛光氏(元収入役)が先
般解職した池内寛きようい
く委員の後任として委員に
選任されるとともに専任き
よういく長に任命された。

冷対学童救援
第一一報!

その一

若佐農協、同共済組合、
同農民同盟の各所属職員は
冷害学童の見舞金として現
金一万五千四百八円を年末
手当の中から拠金あつたの
で直ちに若佐地区三小学校
長を通じて該当児童に学用
品の購入をして配分

その二

青森県りんご販売対策協
議会より名産青森りんご(一
箱九六〇個)の寄贈あつた
ので各小学校の在籍数割と
して配分

その三

才一法規出版株式会社

在東京教育関係の法令集
を出版しより学習ノート九
〇〇冊の寄贈あつたので各
小学校の在籍数割として配
分

その四

若佐市街安藤商店(安藤
繁雄氏)は冷対学用品とし
て学習ノート一五〇冊を若
佐及栃木の兩小学校に寄贈
して見舞するところあつた

陸、海、空
自衛官募集

ただ今昭和三十一年度才
一次分の陸、海、空の自衛
官を募集して居ります。
応募される方は左記により
受験の手続をして下さい。

記

一、応募資格 昭和七年六
月二日から昭和十四年六
月一日までに生れ健康で
あり中学校卒業程度の学
力のある者

二、受験期間 六月十日迄

三、志願手続 志願者は志
願票二通に所要事項を記
入し五円切手一枚を添
えて役場又は、支所、出
張所へ提出して下さい(用
紙は役場、支所、出張
所にあります)

四、試験 試験は七月上旬
に遠軽と美幌の自衛隊で

求人案内 北見公共職業安定所

昭和32年5月4日現在

職 種	求人者の所在地	採用人員	主 要 求 人 条 件			備 考
			年 令	作 業 の 内 容	給 与	
販売外交員	北 見	男 2	25~30	網走管内で三輪車の販売外	固定給3,000	通 勤
旅館番頭	"	男 1	25~45	作業宿泊客の案内、風呂の整備その他	4,500	住込んで単身赴任出来る者住込寝具必要
理髪見習	佐呂間	女 1	16~18	理髪見習	2,000	住込寝具必要
電工見習	北 見	男 1	13~23	屋内電気配線作業見習	5,000	通 勤
店 員	"	男 1	16~24	食料品の販売配達作業	3,000	住込寝具必要
精米見習	"	男 2	17~19	精米作業見習	2,000~3,000	"
建具見習	"	男 1	17~23	家具、建具類製作作業見習	1,500~2,000	"
羊毛選別工	北海紡績	女 1	不 問	羊毛の選別作業	日額 200~350	通勤出来る方
煉瓦積見習	上湧別	男 3	16~18	建築物の煉瓦積作業見習	3,000	住込寝具必要
三輪運転手	美 幌	男 1	18~20	三輪車運転し貨物の運搬	6,000~7,000	免許者
炭坑内夫	厚岸芽沼	男 10	18~35	坑内掘進、採炭、運搬作業	12,000~1,5000	独身寮收容
店 員	北 見	男 1	18~20	釣道具類の店頭販売作業	2,000~2,500	住 込
台所女中	"	女 1	20~45	旅館台所の炊事、作業	4,000	"
炊事婦	"	女 1	20~35	駅弁当製造炊事作業	4,000~5,000	"
理容師	"	女 2	18~30	男女理容作業	8,000~10,000	有資格者
靴 店 員	"	女 1	18~20	靴、カバン類の店頭販売	4,000~5,000	通 勤
飲料臨時工	"	女 3	16~22	サイダー、ラムネ製造作業	日給150~200	"
雑貨店員	"	女 1	16~18	食料品、荒物雑貨販売	4,000~4,500	"
店 員	佐呂間	男 2	16~18	食堂に於て、丼物、ラーメン、そば等の料理見習	2,000~2,500	中卒以上住込寝具必要

(き望の方は労政係へ御相談下さい)

行われ、国語、社会、数
学の簡単な筆記試験、口
述試験、身体検査を行い
五、その他 入隊後の待遇
などについて詳しいこと
は役場、支所、出張所へ
問合せて下さい